

シンポジウム



SY1 治療困難な破裂脳動脈瘤に対する手術手技とデバイスの選択

座長：杉生 憲志 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科学
遠藤 英徳 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

SY1-1 Extremely Safe Microsurgical Cures for Complex Brain Aneurysms

Ali F. Krisht Department of Neurosurgery, Arkansas Neuroscience Institute in Sherwood, Arkansas, USA

SY1-2 Surgical and Endovascular Treatment for Complex Intracranial Aneurysms

Yong-Sam Shin Neurosurgery, Seoul St Mary's Hospital, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea

SY1-3 治療困難な破裂動脈瘤に対する脳血管内治療：術中合併症回避のための手術手技

村山 雄一 東京慈恵会医科大学脳神経外科

SY1-4 血管内治療時代における治療困難な破裂動脈瘤に対する開頭手術

瀧澤 克己 旭川赤十字病院脳神経外科

SY1-5 WFNS grade Vの破裂脳動脈瘤の治療

鈴木 秀謙 三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学

SY1-6 破裂解離性椎骨動脈瘤に対する血管内治療の現状：JR-NET4から見た課題

中村 元 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学

SY1-7 内頸動脈の破裂血豆状動脈瘤に対するバイパス併用の開頭トラッピング術の成績

長田 貴洋 東海大学医学部脳神経外科

SY1-8 破裂脳動脈瘤に対する血管内治療後再発の検討

石川 友美 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科

SY1-9 アデノシン急速静注による超短時間心拍出コントロールを用いた脳動脈瘤手術の優位性

新谷 好正 小樽市立病院脳神経外科

SY2 脳腫瘍に対するがんゲノム医療の新展開

座長：成田 善孝 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科
高橋 雅道 東海大学医学部脳神経外科

- SY2-1 脳腫瘍に対するがんゲノム検査の臨床的有用性と診断的有用性
西原 広史 慶應義塾大学医学部がんゲノム医療センター
- SY2-2 脳腫瘍における遺伝子異常と起源細胞の解明がもたらす新たな診断と治療の展望
鈴木 啓道 国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野
- SY2-3 ゲノム解析に基づくグリオーマ治療
武笠 晃丈 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座
- SY2-4 頭蓋咽頭腫における髄液リキッドバイオプシー法確立に向けた多施設共同研究
藤尾 信吾 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学
- SY2-5 頭蓋内髄膜腫の分子分類
酒井 優 東京大学医学部脳神経外科
- SY2-6 2023年以降の本邦における中枢神経系腫瘍に対する各種包括的ゲノムプロファイリング検査の特徴
河内 大輔 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科
- SY2-7 C-CATデータを用いたBRAF異常を有する中枢神経系腫瘍におけるBRAF異常の特徴とエキスパートパネルで提示された治療
大野 誠 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科
- SY2-8 脳・中枢神経系(CNS)腫瘍におけるがんゲノムプロファイリング検査活用法の検討
—当院における検査実績:他がん種との比較—
岡 千紘 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学/
横浜市立大学附属病院がんゲノム診断科

SY2-9
※オンデマンドなし

GBMにおけるMAIT細胞と好中球の腫瘍免疫抑制的インタラクション
～scRNA seqと空間多重免疫染色の結果から～

花 大洵 埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科/
Neuro-Oncology Branch, National Cancer
Institute, National Institutes of Health, USA
/東京大学脳神経外科

SY2-10 がん遺伝子パネル検査を活用した悪性脳腫瘍の
治療戦略

檜井 孝太 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

シンポジウム 3

10月29日(水) 16:50～18:50
B会場 会議センター 1F メインホール

SY3 高難度未破裂脳動脈瘤に対する直達手術と血
管内治療

座長：加藤 庸子 藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科
水谷 徹 昭和医科大学江東豊洲病院脳神経外科
石井 暁 順天堂大学医学部脳神経外科

SY3-1 Does Surgery Still Have a Role in the
Treatment of Unruptured Complex
Aneurysms?

Mustafa K. Baskaya

University of Wisconsin School of Medicine
and Public Health, Madison, WI, USA

SY3-2 Surgical and Endovascular Treatment for
Complex Intracranial Aneurysms

Adnan H. Siddiqui

Department of Neurosurgery, University at
Buffalo, USA

SY3-3 高難度未破裂脳動脈瘤に対する直達術：
埼玉医科大学国際医療センターの現状

栗田 浩樹 埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科

SY3-4 未破裂動脈瘤clippingでの3パターンの穿通枝
別検討から見た穿通枝温存の工夫

澤田 元史 松波総合病院脳神経外科

- SY3-5 前床突起削除を伴う傍前床突起部内頸動脈瘤クリッピング術の安全性と機能予後の検討
馬越 通有 NTT東日本関東病院脳神経外科
- SY3-6 未破裂大型脳動脈瘤の治療推移と成績
後藤 正憲 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科
- SY3-7 治療困難な大型未破裂脳動脈瘤に対する治療戦略:脳血管内治療の限界と根治性向上のための外科的治療と流体解析の役割
長山 剛太 東京慈恵会医科大学附属病院脳神経外科
- SY3-8 瘤径に着目したフローダイバーター治療の累積閉塞率と合併症率の検討:多施設共同後方視的研究
小泉 聡 東京大学医学部脳神経外科
- SY3-9 後交通動脈瘤に対するWoven EndoBridge, Flowdiverterの治療成績:胎児型バリエーションを含む治療戦略
田邊 淳 藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科
- SY3-10 Pediatric aneurysms: What to know how to treat
Daniel Hänggi Translational Neurosurgery,
International Neuroscience Institute,
Hannover, Germany

シンポジウム 4

10月29日(水) 8:30 ~ 10:20

!会場 会議センター 5F 501

SY4 高齢者頭部外傷治療の課題

座長: 森岡 基浩 久留米大学医学部脳神経外科
吉野 篤緒 日本大学医学部脳神経外科

SY4-1 高齢者頭部外傷の特徴と外科治療における課題

間瀬 光人 名古屋市立大学医学部脳神経外科

SY4-2 高齢者急性硬膜下血腫に対する低侵襲手術

刈部 博 仙台市立病院脳神経外科

SY4-3 入院時に保存的治療を選択した除去すべき血腫を伴う高齢者重症頭部外傷治療の課題

藏本 智士 香川県立中央病院脳神経外科

- SY4-4 初発例を含めた慢性硬膜下血腫への中硬膜動脈塞栓術
当院での治療成績並びに技術的考察
門岡 慶介 亀田総合病院脳神経センター脳血管内治療科
- SY4-5 上位頸椎骨折52例の治療戦略
－WFNS提言の臨床妥当性の検証－
大竹 安史 中村記念病院脳神経外科
- SY4-6 高齢者の外傷性脳損傷における
ICP/ CPP管理の課題と臨床的意義
中尾 隼三 大阪医科薬科大学救急診療科／大阪医科薬科大学
脳神経外科・脳血管治療科
- SY4-7 高齢者急性硬膜下血腫の転帰改善を目指して
－Leakage Signの臨床的意義－
菊池 仁 久留米大学医学部脳神経外科
- SY4-8 準高齢者・高齢者・超高齢者に分類された慢性硬膜
下血腫の手術治療成績から手術適応を再考する
重枝 諒太 北里大学医学部脳神経外科
- SY4-9 機械学習を用いた頭部外傷患者の精神症状発症
予測モデル
綾部 風雅 東京科学大学脳神経外科
- SY4-10 第Xa因子阻害剤中和剤は頭部外傷患者転帰を改
善したか
奈良禄太郎 災害医療センター臨床初期研修部

シンポジウム5

10月29日(水) 10:20～12:10
|会場 会議センター 5F 501

SY5 てんかん外科手術の最前線

座長：花谷 亮典 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科
國枝 武治 愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学

SY5-1 てんかん外科治療の将来展望

川合 謙介 自治医科大学脳神経外科

SY5-2 難治性てんかんに対する低侵襲治療の実践と課題

岩崎 真樹 国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科

SY5-3 薬剤抵抗性てんかんに対する外科治療戦略

花谷 亮典 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科

- SY5-4 てんかん外科では精緻な画像診断による基盤となる病因の局在と拡がりの推定が重要である
白井 直敬 静岡てんかん・神経医療センター脳神経外科
- SY5-5 限局性皮質異形成の診断は発作予後に影響を与えるか？
菊池 隆幸 京都大学大学院医学研究科脳神経外科学
- SY5-6 側頭葉てんかんの直達手術における記憶機能の温存・予測・修飾アプローチ
國井 尚人 自治医科大学脳神経外科
- SY5-7 ロボットSEEGを用いた両側側頭葉てんかんの治療戦略
久保田有一 東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科
- SY5-8 全般発作を呈する焦点てんかんの病理学的特徴と焦点切除術後の発作転帰
飯島 圭哉 国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科
- SY5-9 学齢期小児・若年成人における脳梁全離断術後の発作転帰と術後認知機能変化について
香川 幸太 広島大学病院脳神経外科
- SY5-10 頭蓋内脳波を用いた記憶ニューロフィードバックシステムの構築
松橋 阿子 東京大学医学部脳神経外科

シンポジウム 6

10月29日(水) 16:50~18:40

|会場 会議センター 5F 501

SY6 時代が求める働き方と意識改革

座長：藤巻 高光 埼玉医科大学
大里 俊明 中村記念病院脳神経外科
原田 敦子 高槻病院小児脳神経外科

SY6-1 医師の働き方改革施行後の勤務に関する脳神経外科医の意識調査

田中 將太 日本脳神経外科学会働き方改革検討委員会／岡山大学医学部脳神経外科

- SY6-2 私たちの意識を抜本的に変えることから始めなければ何も変わらない
ーダイバーシティ推進からみた意識改革ー
下川 尚子 日本脳神経外科学会ダイバーシティ推進委員会
／久留米大学医学部脳神経外科
- SY6-3 それぞれの脳神経外科施設機能を意識した働き方改革
大里 俊明 中村記念病院脳神経外科
- SY6-4 当院における臨床工学技士の脳血管内治療業務への介入 ー機械的血栓回収術での検討ー
安藤 和弘 秋田赤十字病院脳神経外科
- SY6-5 横浜市立大学における女性医師キャリア向上に向けての取り組み
東島 威史 横須賀市立総合医療センター脳神経外科
- SY6-6 女性医師比率3割の小規模脳神経外科医局における働き方改革
磯崎 春菜 関西医科大学脳神経外科
- SY6-7 人間工学からみた脳神経外科手術
～当院における術者疲労度可視化の試み～
山本 淳考 産業医科大学脳神経外科
- SY6-8 手術・処置の休日・時間外・深夜加算の見直しを活用した当科の働き方改革への取り組み
※オンデマンドなし
加藤 直樹 東京慈恵会医科大学附属病院脳神経外科／東京慈恵会医科大学附属第三病院脳神経外科
- SY6-9 特定ケア看護師導入による脳神経外科医の働き方改革
佐瀬 泰玄 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院脳神経外科
- SY6-10 神経膠芽腫患者における診療看護師(NP)のマネジメント効果の検討
清野奈々恵 聖マリアンナ医科大学病院診療看護技術部

SY7 頸椎椎間板ヘルニアの現状と課題

座長：下川 宣幸 ツカザキ病院脳神経外科
遠藤 俊毅 東北医科薬科大学脳神経外科

SY7-1 第2, 第3頸椎間椎間板ヘルニアの現状と課題

桃崎 宣彦 牧田総合病院脳神経外科/東京女子医科大学脳神経外科

SY7-2 可動性を温存した頸椎前方手術

原 政人 愛知医科大学脳神経外科/愛知医科大学病院脊椎脊髄センター

SY7-3 頸椎椎間板ヘルニアに対する前方除圧固定術

菅原 卓 秋田県立循環器・脳脊髄センター脊椎脊髄外科

SY7-4 2椎間頸椎人工椎間板置換術の臨床成績

前嶋 竜八 愛知医科大学脳神経外科/愛知医科大学脊椎脊髄センター

SY7-5 頸椎椎間板ヘルニアの安全な摘出 顕微鏡下頸椎後方アプローチの有用性

佐々木伸洋 信愛会脊椎脊髄センター

SY7-6 頸椎椎間板ヘルニアに対する全内視鏡下手術—ヘルニアは摘出すべきか?—

竹林 研人 岩井整形外科病院/岩井FESSクリニック

SY7-7 頸椎椎間板ヘルニアに対する人工椎間板置換術のインプラント設置位置と術後頸椎アライメントの解析

西村 由介 名古屋大学脳神経外科

SY7-8 頸椎椎間板ヘルニアに対する手術法の変遷～本邦での頸椎人工椎間板置換術の中長期成績の結果も交えて～

青山 正寛 津島市民病院脳神経外科

SY7-9 頸椎人工椎間板置換術後の黄色靭帯肥厚進行とCOR変化の関連性に関する検討

山本 優 稲沢市民病院脳神経外科

SY7-10 頸椎変性疾患に対する前方後方同時手術における
当院での治療の検討

菅原 千明 住友別子病院脳神経外科

シンポジウム 8

10月29日(水) 10:20~12:10
J会場 会議センター 5F 502

SY8 急性期虚血性脳卒中(AIS)の目指すべき診療体制

座長：松丸 祐司 筑波大学医学医療系脳神経外科
吉村 紳一 兵庫医科大学脳神経外科

SY8-1 AIS treatment system in Europe

Arturo Consoli

Diagnostic and Interventional
Neuroradiology, Foch Hospital, Suresnes,
France / University of Versailles Saint-
Quentin-en-Yvelines (UVSQ) / Paris Saclay,
Montigny le Bretonneux, France

SY8-2 我が国におけるAIS診療体制の在り方とは？

山上 宏 筑波大学医学医療系脳卒中予防・治療学

SY8-3 急性期虚血性脳卒中の病前・後を包括する総合
的診療体制

太田 剛史 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科

SY8-4 都道府県別血栓回収療法提供体制のスコア化及
び障壁に関する解析

今岡 幸弘 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講
座/国立循環器病研究センター脳卒中・循環器
病次世代医療研究部

SY8-5 働き方改革時代の脳卒中診療
—少人数制と標準化で実現する持続可能な脳血
栓回収体制—

緒方 敦之 佐賀大学医学部脳神経外科

SY8-6 新興感染症に伴う救急ひっ迫局面において、
急性期再開通療法実施施設数が医療圏の脳卒中
診療の維持に資する

三宅 茂太 横浜市立みなと赤十字病院脳神経外科/横浜市
立大学大学院医学研究科脳神経外科

- SY8-7 Low ASPECTS LVOにおける
prehospital stroke triageの意義
—JUST Hiroshima Registryに基づく検証—
原 健司 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学
- SY8-8 センター化の限界を補完する血栓除去術の診療最適化
Nagoya AIS Registryに基づく多施設データからの提言
後藤 峻作 名古屋大学脳神経外科
- SY8-9 脳梗塞発症前ADL非自立例に対する血栓回収療法
の治療成績
渋谷 航平 新潟市民病院脳神経外科／新潟大学脳研究所脳
神経外科学分野

シンポジウム 9

10月29日(水) 16:50～18:40

J会場 会議センター 5F 502

SY9 脳梗塞再発予防のバイパス術の現状

座長：高橋 淳 近畿大学医学部脳神経外科
堀内 哲吉 信州大学医学部脳神経外科

- SY9-1 動脈硬化性脳血管閉塞に対するEC-IC bypass
の現在地と展望
高橋 淳 近畿大学医学部脳神経外科
- SY9-2 閉塞性頸動脈疾患に対するバイパス手術の歴史的
考察と今後の展望
黒田 敏 富山大学医学部脳神経外科
- SY9-3 慢性期・急性期脳虚血に対するバイパス術の役割
川島 明次 聖路加国際病院脳神経外科
- SY9-4 動脈硬化性脳主幹動脈病変に対するバイパス術
の将来展望
菱川 朋人 川崎医科大学脳神経外科
- SY9-5 症候性内頸動脈閉塞性疾患に対する血行再建術
の長期的経過観察結果
4D flow MRI を用いて
村井 保夫 日本医科大学脳神経外科
- SY9-6 Flow-augmentation bypassの実臨床における
有効性、課題と限界
江頭 裕介 岐阜大学脳神経外科

- SY9-7 進行性ICA/M1閉塞・狭窄に対する急性期バイパスの予後予測に昇圧試験は有効か
井上 靖章 名戸ヶ谷病院脳神経外科
- SY9-8 バイパス術は動脈硬化に伴う脳梗塞の再発を予防できるか？
上出 智也 金沢大学脳神経外科
- SY9-9 症候性脳梗塞に対するSTA-MCA bypass術の脳梗塞再発予防効果と外視鏡使用のメリット
村上 知義 関西ろうさい病院脳神経外科
- SY9-10 脳主幹動脈病変に対する急性期EC-IC bypass術
伊藤 康裕 釧路労災病院脳神経外科

シンポジウム 10

10月29日(水) 8:30～10:20

K会場 会議センター 5F 503

SY10 間脳下垂体腫瘍の治療戦略と長期成績

座長：松野 彰 国際医療福祉大学成田病院脳神経外科
黒崎 雅道 鳥取大学医学部脳神経外科

- SY10-1 第三脳室腫瘍の治療戦略
吉本 幸司 九州大学大学院医学研究院脳神経外科
- SY10-2 画像所見から考える間脳下垂体腫瘍の治療戦略
黒崎 雅道 鳥取大学医学部脳神経外科
- SY10-3 下垂体神経内分泌腫瘍に対する経鼻内視鏡手術
阿久津博義 獨協医科大学脳神経外科
- SY10-4 第三脳室内腫瘍に対する内視鏡下経鼻拡大蝶形骨洞的手術の治療成績
辛 正廣 帝京大学医学部脳神経外科
- SY10-5 鞍上進展を伴う下垂体腫瘍に対する偽性被膜外摘出の有用性
石井 雄道 東京慈恵会医科大学脳神経外科
- SY10-6 先端巨大症の治療戦略と長期成績
天野 耕作 東京女子医科大学脳神経外科

- SY10-7 複雑な傍鞍部腫瘍に対する多角的アプローチを併用した内視鏡下経鼻頭蓋底手術：現状と今後の展望
堀口 健太郎 千葉大学医学部脳神経外科
- SY10-8 術前下垂体機能正常例を対象とした頭蓋咽頭腫手術における下垂体柄及び上下垂体動脈血流温存の意義と予後への影響
篠島 直樹 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座
- SY10-9 頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の治療成績と長期予後の検討
森永 裕介 獨協医科大学脳神経外科
- SY10-10 先端巨大症104例の術後体組成転帰
牧野隆太郎 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科
／鹿児島大学病院下垂体疾患センター

シンポジウム 11

10月29日(水) 10:20～12:10
K会場 会議センター5F 503

SY11 手術支援画像・機器の進歩

座長：辛 正廣 帝京大学医学部脳神経外科
大石 誠 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

- SY11-1 脳外科手術を支援する最新の画像処理技術
平野 透 札幌柏葉会病院先端医療研究センター
- SY11-2 最新PETが実現する脳腫瘍の診断と手術支援
三宅 啓介 香川大学医学部脳神経外科
- SY11-3 脳血管内治療124例における術中リアルタイム支援AIの臨床評価
－緊急手術でのAIの価値－
松田 芳和 昭和医科大学医学部脳神経外科
- SY11-4 Super-Selective Wada Testと灌流CTを用いた新しい機能マッピング戦略
中江 俊介 藤田医科大学医学部脳神経外科
- SY11-5 NBCA塞栓術トレーニングのための中空AVMモデルの開発と評価：光造形3Dプリンターの応用
佐川 博貴 東京科学大学血管内治療科

- SY11-6 脊椎脊髄手術におけるO-armナビゲーションの臨床的有用性と今後の発展
永島 吉孝 名古屋大学脳神経外科
- SY11-7 AR/VR技術の脳神経外科領域への活用の現状
丸山 啓介 杏林大学医学部脳神経外科
- SY11-8 磁場式ナビゲーションにおける信号検知エラー回避を目指した手術支援器材の開発
赤崎 安晴 東京慈恵会医科大学脳神経外科
- SY11-9 生成系AIを用いた手術評価法の検討
奥山 友浩 旭川赤十字病院脳神経外科/北海道大学脳神経外科
- SY11-10 脳神経外科におけるロボティクスのフロンティア：アプローチと縫合の可能性と課題
※オンデマンドなし
武藤 淳 藤田医科大学医学部脳神経外科/藤田医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科

シンポジウム 12

10月29日(水) 16:50~18:46
K会場 会議センター 5F 503

SY12 頭蓋底髄膜腫に対する治療戦略と機能予後

座長：周郷 延雄 東邦大学医学部脳神経外科学講座(大森)
鰐淵 昌彦 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科
後藤 剛夫 大阪公立大学脳神経外科

SY12-1 無症候性前方視覚路近傍頭蓋底髄膜腫に対する治療方針

川俣 貴一 東京女子医科大学脳神経外科学講座

SY12-2 頭蓋底髄膜腫に対する手術治療戦略と機能予後

後藤 剛夫 大阪公立大学脳神経外科

SY12-3 分子分類の進歩はWHOグレード 2/3髄膜腫に対する治療戦略を変えるか

大宅 宗一 群馬大学医学部脳神経外科

SY12-4 先進的画像・手術機器時代の頭蓋底部髄膜腫の手術予後と合併症

大石 誠 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

SY12-5 海綿静脈洞伸展髄膜腫に対する治療戦略と治療成績

菅原 貴志 国際医療福祉大学成田病院脳神経外科

- SY12-6 大孔部髄膜腫に対する手術戦略およびその分子背景
宮脇 哲 東京大学医学部脳神経外科
- SY12-7 難治性頭蓋底髄膜腫に対する定位放射線手術の最新と展望
機能温存と腫瘍壊死にこだわった治療戦略
林 基弘 東京女子医科大学脳神経外科/宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院脳神経外科
- SY12-8 後頭蓋窩髄膜腫における遺伝子異常と解剖学的発生部位・再発予後との関連
平野 雄大 東京大学医学部脳神経外科
- SY12-9 経鼻内視鏡手術で摘出した鞍結節部髄膜腫
長期予後と残存腫瘍の評価
笹川 泰生 金沢大学脳神経外科
- SY12-10 鞍結節部髄膜腫における視機能温存と摘出率向上を目指した治療戦略
小野 秀明 東京大学医学部脳神経外科
- SY12-11 頭蓋底髄膜腫に対する術前塞栓術の体積縮小効果と機能予後向上への課題
坂本 広喜 東京医科大学脳神経外科

シンポジウム 13

10月30日(木) 8:20~10:06

B会場 会議センター 1F メインホール

SY13 脳神経外科における医療DX

座長：村垣 善浩 神戸大学大学院医学研究科医療創成工学専攻
沖田 典子 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野

SY13-1 ビッグデータを活用した脳神経外科、脳卒中医療の変革

飯原 弘二 国立循環器病研究センター脳神経外科

SY13-2 DXとAIoTにより実現する未来型手術室の開発

※オンデマンドなし

村垣 善浩 神戸大学医学部脳神経外科/神戸大学大学院医学研究科医療創成工学専攻

SY13-3 脳神経外科領域ビッグデータを用いたデータサイエンスDXの課題と展望

井川 房夫 島根県立中央病院脳神経外科

- SY13-4 **脳神経外科手術における単眼視点映像からのリアルタイムステレオ映像生成**
 ※オンデマンドなし 佐藤 洋輔 昭和医科大学脳機能解析・デジタル医学研究所
 /昭和医科大学医学部脳神経外科
- SY13-5 **登録事業への継続参加の意義 Close The Gap - Stroke J-ASPECT study**
 連 乃駿 国立循環器病研究センター脳卒中・循環器病次世代医療研究部
- SY13-6 **未破裂脳動脈瘤の多施設ビッグデータによる世界初のテーラーメイド型破裂リスク予測モデル「POLARIS」の開発と未来展望**
 柳澤 毅 大森赤十字病院脳神経外科/東京慈恵会医科大学脳神経外科
- SY13-7 **神経膠腫の高精度術中診断:機械学習を用いた画像診断と術中フローサイトメトリーの統合解析**
 郡山 峻一 東京女子医科大学脳神経外科
- SY13-8 **Prediction of long-term functional outcomes in brain arteriovenous malformations: a machine learning analysis**
 Ethan A. Winkler
 Neurological Surgery, Vascular anomalies & stroke computation laboratory,
 University of California - San Francisco (UCSF), San Francisco, California, USA
- SY13-9 **脳外科医主導のAI技術革新
 -計算コストを意識した取り組み-**
 ※オンデマンドなし 古知龍三郎 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野/
 ウェイン州立大学小児科、神経内科
- SY13-10 **MRIを用いた神経膠腫におけるIDH変異状態予測のAIと医師の予測能比較試験**
 高橋 慧 理化学研究所AIPセンター/国立がん研究センター医療AI研究開発分野

SY14 脳動静脈奇形治療の根治性と安全性

座長：清水 宏明 秋田県立病院機構
 栗田 浩樹 埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科

SY14-1 Curability and Safety of Endovascular Treatment for Intracranial AVMs

René Chapot Department of Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Krankenhaus, Essen, Germany

SY14-2 未破裂AVMに対する集学的治療：直達術の役割

遠藤 英徳 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

SY14-3 小児高難易度脳動静脈奇形に対する
 定位放射線手術戦略と長期成績
 積極的治療介入における根治性と安全性の検証

林 基弘 東京女子医科大学脳神経外科

SY14-4 High grade脳動静脈奇形に対する“見える化を
 駆使した機能温存手術”とゲノム創薬展望

中富 浩文 国際医療福祉大学病院脳神経外科／理化学研究所脳神経科学センター

SY14-5 根治性を重視した脳動静脈奇形根治手術における
 安全性評価

杉山 拓 北海道大学脳神経外科

SY14-6 脳動静脈奇形に対する術前塞栓術の進歩が摘出
 術にもたらす効果

伊藤 嘉明 筑波大学医学医療系脳神経外科／筑波大学附属病院脳卒中科

SY14-7 脳深部破裂または症候性小型AVMに対する
 ONYX TVEの有用性と根治性

寺田 友昭 昭和医科大学横浜市北部病院脳神経外科

SY14-8 AVMにおける定位放射線治療後平均10年間の
 長期追跡結果

堀場 綾子 東京女子医科大学脳神経外科

SY14-9 脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療の根治性と安全性に影響する因子の検討

青柳 京子 千葉県循環器病センター脳神経外科

シンポジウム 15

10月30日(木) 15:25~17:26
B会場 会議センター 1F メインホール

SY15 頭蓋底・脳幹部病変に対する治療戦略

座長：中尾 直之 和歌山県立医科大学脳神経外科
松尾 孝之 長崎大学医学部脳神経外科
近藤 聡英 順天堂大学医学部脳神経外科

SY15-1 Special Aspects of Exposing Complex Intrinsic Brainstem Cavernomas

Helmut Bertalanffy

Vascular Neurosurgery, INI Hannover,
Hannover, Germany

SY15-2 Clival chordomaの再発防止:40年の経験と模索から
河瀬 斌 慶應義塾大学医学部脳神経外科

SY15-3 より安全な脳幹部海綿状血管奇形に対する外科治療への問い

堀内 哲吉 信州大学医学部脳神経外科

SY15-4 演題取り下げ

SY15-5 眼窩内腫瘍摘出の最近の考え方

長谷川光広 東京Dタワーホスピタル/藤田医科大学医学部
脳神経外科

SY15-6 神経内視鏡を用いた脳幹部病変への新規アプローチの検討

—より適切な到達法の確立を目指して—

竹内 和人 名古屋大学脳神経外科

SY15-7 小脳橋角部腫瘍に対する治療戦略

—術中モニタリングを可視化する—

森崎 雄大 奈良県立医科大学脳神経外科

- SY15-8 頭蓋底腫瘍に対する開頭・経鼻内視鏡同時手術の有用性と課題
—41例の後方視的検討—
丹治 正大 京都大学医学部脳神経外科／京都大学医学部医療機器等開発規制科学講座
- SY15-9 後頭窩硬膜内腫瘍の低侵襲治療に挑む—経鼻内視鏡手術の手術適応と限界—
長谷川洋敬 埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科／東京大学脳神経外科
- SY15-10 眼窩前方病変に対する経鼻内視鏡アプローチ：三次元的な解剖研究と臨床応用
三月田祐平 Stanford大学脳神経外科／九州大学大学院医学研究院脳神経外科
- SY15-11 整容面、合併症軽減の治療戦略から考える眼窩内海綿状血管腫手術アプローチ選択
末永 潤 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学

シンポジウム 16

10月30日(木) 8:20～10:04

！会場 会議センター 5F 501

SY16 覚醒下手術の現状と課題

座長：隈部 俊宏 北里大学医学部脳神経外科
園田 順彦 山形大学医学部脳神経外科

SY16-1 覚醒下手術における多職種連携の重要性と課題—真のQOL向上を目指して

藤井 正純 福島県立医科大学脳神経外科学講座

SY16-2 高次脳機能温存を目的とした覚醒下手術は腫瘍摘出率を低下させるのか？

中田 光俊 金沢大学脳神経外科

SY16-3 覚醒下脳機能マッピング検査データ解析による術中AI診断支援と発話メカニズムの解明

田村 学 東京女子医科大学先端生命医科学研究所／東京女子医大脳神経外科

SY16-4 Awake surgery failureの予測因子に関する後方視的検討

高田 茂樹 京都大学医学部脳神経外科

- SY16-5 覚醒下手術を完遂できなかった症例からみる覚醒下手術適応の再考
松田 良介 奈良県立医科大学脳神経外科
- SY16-6 補足運動野関連皮質下線維損傷後の運動および言語機能障害の回復期間と損傷特性の比較解析
安栄 良悟 森山病院脳神経外科
- SY16-7 前頭葉IDH変異型神経膠腫に対する覚醒下手術中における陰性運動ネットワークの同定と術後症状の変化
中条 公輔 大阪公立大学脳神経外科
- SY16-8 高次脳機能を意識した覚醒下手術の術後社会復帰・復職に与える影響
山本 晃生 慶應義塾大学医学部脳神経外科
- SY16-9 覚醒下手術を用いたグリオーマの拡大摘出における現状と課題
蛭田 亮 福島県立医科大学脳神経外科学講座
- SY16-10 脳磁図とトラクトグラフィによる高次脳機能の脳内ダイナミクス解析
※オンデマンドなし
木下 雅史 金沢大学脳神経外科

シンポジウム 17

10月30日(木) 10:04～11:50
|会場 会議センター 5F 501

SY17 脳腫瘍に対する橋渡し研究

座長：上羽 哲也 高知大学医学部脳神経外科
石川 栄一 筑波大学医学医療系脳神経外科
齋藤 竜太 名古屋大学脳神経外科

SY17-1 脳内局所薬剤送達による脳腫瘍治療法開発

齋藤 竜太 名古屋大学脳神経外科

SY17-2 脳腫瘍に対する免疫療法

～Cellm-001による初発膠芽腫治療効果無作為比較対照試験の経過報告を中心に～

石川 栄一 筑波大学医学医療系脳神経外科

SY17-3 小児脳腫瘍の橋渡し研究

市村 幸一 杏林大学医学部病理学

- SY17-4 がん幹細胞を標的とした初発膠芽腫の放射線+
テモゾロミド+メトホルミン併用療法の第I・II相
臨床試験結果
成田 善孝 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科
- SY17-5 悪性神経膠腫に対する抗体修飾siRNA-LNPと
集束超音波を用いた治療システムの構築
松尾 彩香 長崎大学医学部脳神経外科
- SY17-6 全ゲノムシーケンスによる中枢神経胚細胞腫
の包括的ゲノムプロファイリング
高見 浩数 東京大学医学部脳神経外科/頭蓋内胚細胞腫ゲ
ノム解析コンソーシアム/日本小児がん研究グ
ループ脳腫瘍委員会
- SY17-7 再発髄膜腫に対する網羅的遺伝子解析
—再発前後ペア解析による悪性転化の遺伝子異
常解明—
小原 健太 東京都健康長寿医療センター脳神経外科/東京
大学脳神経外科
- SY17-8 中枢・非中枢疾患に対するゲノム編集iPS細胞を
用いた遺伝子幹細胞療法の開発と応用
田村 亮太 慶應義塾大学医学部脳神経外科
- SY17-9 グリオーマにおける染色体不安定性の病理学的
意義と腫瘍免疫
音琴 哲也 久留米大学医学部脳神経外科学
- SY17-10 大規模シングルセル解析により明らかとなった膠芽
腫エコシステムの詳細構造と治療応用への可能性
野村 昌志 東京大学医学部脳神経外科/ Massachusetts
General Hospital and Harvard Medical
School, USA / Broad Institute of Harvard
and MIT, USA

SY18 もやもや病に対する個別化治療

座長：菊田健一郎 福井大学学術研究院医学系部門医学領域脳神経外科学分野
 菱川 朋人 川崎医科大学脳神経外科

SY18-1 もやもや病に対する個別化治療：現状と未来展望

藤村 幹 北海道大学脳神経外科

SY18-2 分子遺伝学的知見に基づくもやもや病の個別化治療の可能性と課題

宮脇 哲 東京大学医学部脳神経外科

SY18-3 もやもや病に対する治療の現在と未来

片岡 大治 国立循環器病研究センター脳神経外科

SY18-4 出血発症もやもや病に対する個別化治療：
periventricular anastomosisに注目した治療戦略

舟木 健史 京都大学医学部脳神経外科

SY18-5 成人もやもや病に対するSTA-MCA bypass術後のIQ変化に関する前向き解析

石黒 太一 東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科

SY18-6 小児もやもや病血行再建術後のperiventricular anastomosisの変化と出血リスクの検討

小野寺康暉 国立循環器病研究センター脳神経外科

SY18-7 Silent MRAとRNF213の遺伝子解析を組み合わせた成人もやもや病における間接バイパスの発達に関する検討

鈴木 倫明 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

SY18-8 3歳以下の低年齢小児もやもや病に対する治療戦略

高須俊太郎 JCHO中京病院脳神経外科

SY18-9 高齢者もやもや病の臨床的特徴と周術期リスク

鹿毛 淳史 広南病院脳神経外科

SY18-10 前大脳動脈領域虚血を有するもやもや病患者に
 ※オンデマンドなし に対する直接血行再建術

—3次元合成画像による手術シミュレーションの有用性—

有澤 慶 虎の門病院脳神経外科

SY19 不随意運動に対する外科治療の課題

座長：梅村 淳 順天堂大学医学部脳神経外科
小林 正人 埼玉医科大学病院脳神経外科

SY19-1 STN-DBS術中にMERでSTN活動が確認できなかった症例の検討
—適応判定における課題—

梅村 淳 順天堂大学脳神経外科

SY19-2 定量的画像解析を用いたTract-based targetingの妥当性評価

森末 良彦 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野／
八戸市立市民病院脳神経外科

SY19-3 病変ネットワークから導かれる機能的ネットワークによる運動障害の手術予後予測

久保 裕亮 東京女子医科大学脳神経外科

SY19-4 Pallidal inputを考慮した集束超音波および高周波熱凝固術によるパーキンソン振戦治療の成績向上

山本 一徹 湘南藤沢徳洲会病院脳神経外科

SY19-5 手綱は視床腹中間核及び視床非対称の指標となるか？：MRIガイド下集束超音波による振戦治療に基づいた検討

西田南海子 北野病院脳神経外科

SY19-6 集束超音波とラジオ波熱凝固術による振戦治療の疾患横断的比較検討

清水 豪士 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学

SY19-7 ジストニア性振戦および本態性振戦におけるMRgFUSの治療効果の比較検討

※オンデマンドなし

橋田 美紀 名古屋共立病院集束超音波治療センター／名古屋大学脳神経外科

SY19-8 脳深部刺激療法導入後のパーキンソン病の疼痛をどう診るか？

※オンデマンドなし

岩室 宏一 順天堂大学医学部脳神経外科

SY19-9 Closed-loop system DBSによりパーキンソン病患者のQOLは改善するのか

谷 直樹 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学

SY20 Borden TypeⅢ硬膜動静脈瘻に対する最適な治療選択

座長：中川 一郎 奈良県立医科大学脳神経外科
秋山 武紀 慶應義塾大学医学部脳神経外科

SY20-1 How I differentiate the use of open surgery & endovascular treatment for Borden type Ⅲ dural AVFs

Adnan H. Siddiqui

Department of Neurosurgery, University at Buffalo, USA

SY20-2 硬膜動静脈瘻に対する定位放射線治療の役割と治療成績

～Borden type Ⅲに対する治療適応～

長谷川俊典 小牧市民病院脳神経外科

SY20-3 Borden TypeⅢ硬膜動静脈瘻に対する血管内治療

清末 一路 熊本大学画像診断解析学

SY20-4 Borden type Ⅲ硬膜動静脈瘻に対する最適な治療選択

－当院の治療成績と新たな2段階造影剤注入法の有用性－

諸藤 陽一 昭和医科大学脳神経外科／長崎大学脳神経外科

SY20-5 Borden typeⅢ dAVFにおける治療手技選択の現状と課題

秋山 武紀 慶應義塾大学医学部脳神経外科

SY20-6 Borden TypeⅢ硬膜動静脈瘻の治療戦略：直達手術と血管内治療の両立

秋岡 直樹 富山大学医学部脳神経外科

SY20-7 Borden type 3硬膜動静脈瘻におけるsinus typeとnon-sinus typeの臨床的差異

平松 匡文 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科学

SY20-8 Anterior cranial fossa dAVFsは血管内治療で根治できる！！：そのための治療戦略について

山家 弘雄 昭和医科大学横浜市北部病院脳神経外科

SY20-9 硬膜動静脈瘻に対する直達術成績
弘中 康雄 奈良県西和医療センター脳神経外科

シンポジウム21

10月30日(木) 8:20~10:10
K会場 会議センター5F 503

SY21 低侵襲脊椎手術の新展開

座長：原 政人 愛知医科大学脳神経外科
黒川 龍 獨協医科大学脳神経外科

SY21-1 内視鏡を用いた腰椎変性疾患に対する低侵襲手術
尾原 裕康 順天堂大学医学部脳神経外科/順天堂大学附属
順天堂医院脊椎脊髄センター

SY21-2 頸椎椎間板ヘルニアに対する低侵襲内視鏡手術
—当院における変遷—
古閑比佐志 岩井FESSクリニック

SY21-3 椎間板内治療L'DISQの臨床成績と至適症例
伊藤 圭介 東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科/東
邦大学医療センター大橋病院脊髄脊椎センター

SY21-4 2レベルの頸椎椎間孔病変に対するUBEを用い
た頸椎椎間孔開放術
芳村 憲泰 よしむら脳神経・脊椎外科クリニック

SY21-5 椎間孔狭窄症に対する全内視鏡下椎間孔拡大術
における麻酔方法の比較
川村 大地 東京慈恵会医科大学脳神経外科/東京脊椎クリ
ニック脊椎脊髄外科

SY21-6 末梢神経外科手術における外視鏡の立ち位置
田中 貴大 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学

SY21-7 下肢の神経障害を伴った骨粗鬆症性椎体骨折に
対する経皮的バルーン椎体形成術の有効性
小原亘太郎 亀田総合病院脊椎脊髄外科/東京女子医科大学
脳神経外科/板橋中央総合病院脳神経外科

SY21-8 全内視鏡下脊椎手術教育における
医療用リアルタイム画像鮮明化装置の有用性
金 恭平 岡山大学医学部脳神経外科

- SY21-9 OLIF51を用いた成人脊柱変形に対するcMIS変形矯正固定術について
森脇 崇 大阪暁明館病院脳神経外科脊椎脊髓センター
- SY21-10 腰部脊柱管狭窄症に対する真の低侵襲動的間接神経除圧である腰椎制動術の治療成績
吉永 泰介 松本病院脳神経外科／釧路労災病院脳神経外科

シンポジウム 22

10月30日(木) 10:10～11:50
K会場 会議センター 5F 503

SY22 脊髄腫瘍の手術手技の工夫

座長：水野 正喜 三重大学医学部脊髄末梢神経低侵襲外科
高見 俊宏 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科

SY22-1 神経モニタリングを駆使した脊髄髄内腫瘍に対する手術治療の実際

遠藤 俊毅 東北医科薬科大学脳神経外科

SY22-2 脊髄髄内腫瘍の手術の工夫 脳神経外科技術とコンセプトを最大限に活用する

村田 英俊 聖マリアンナ医科大学脳神経外科

SY22-3 硬膜内髄外脊髄腫瘍に対する手術手技の工夫

黒川 龍 獨協医科大学脳神経外科

SY22-4 脊髄髄内血管芽腫に対する手術戦略： 術前栄養動脈塞栓の意義

内藤堅太郎 大阪公立大学脳神経外科

SY22-5 脊髄髄内腫瘍摘出術における神経モニタリングの限界と課題に対する新戦略

高橋 義晴 東北医科薬科大学脳神経外科

SY22-6 脊髄硬膜外腫瘍性病変に対する手術戦略

二宮 貢士 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学

SY22-7 拡張現実を統合する術中ナビゲーション技術を利用した脊髄腫瘍手術の工夫

大橋 洋輝 東京慈恵会医科大学脳神経外科

SY22-8 脊柱管腹側髄膜腫に対する後方アプローチの工夫と手術成績

福村 匡央 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科

- SY22-9 頭蓋頸椎移行部の脊髄腫瘍に対する手術手技の工夫
—長期的な支持性および運動性の温存を目指して—
栃木 悟 東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経外科

シンポジウム 23

10月31日(金) 8:30~10:20

B会場 会議センター 1F メインホール

SY23 聴神経腫瘍の治療戦略と機能予後

座長：河野 道宏 東京医科大学脳神経外科
周藤 高 横浜労災病院脳神経外科

SY23-1 Vestibular schwannoma surgery

Michel Kalamarides

Hopital Pitie-Salpetriere, Department of
Neurosurgery, Paris, France / Sorbonne
University, Paris, France

SY23-2 Long-term efficacy and safety of
bevacizumab for progressive vestibular
schwannoma in patients with *NF2*-
related schwannomatosis (*NF2*-SWN)

Scott R. Plotkin

Cancer Center and Department of
Neurology, Massachusetts General
Hospital and Harvard Medical School,
Boston, MA, USA

SY23-3 聴神経腫瘍に対する定位放射線治療の長期成績
からみた適応

芹澤 徹 築地神経科クリニック/東京ガンユニットセ
ンター

SY23-4 前庭神経鞘腫の包括的治療戦略

—手術・経過観察・SRSの役割—

樋口 佳則 千葉大学医学部脳神経外科

SY23-5 当院における聴神経腫瘍術後の聴力温存例の特徴

山内 崇弘 東京科学大学脳神経外科

SY23-6 IAC Drill-Out as a Prognostic Factor for Vestibular Schwannoma Recurrence following Subtotal Resection

Nicole T. Jiam

Otolaryngology Innovation Center,
University of California - San Francisco
(UCSF), San Francisco, California, USA

SY23-7 前庭神経鞘腫に対する分割定位放射線治療の長期聴力温存因子の検討

山本 悦子 京都大学医学部脳神経外科

SY23-8 CISS画像による前庭神経鞘腫のガンマナイフ治療後聴力低下の予測 -二施設共同研究-

※オンデマンドなし

中崎 清之 脳神経センター大田記念病院脳神経外科

SY23-9 ORBEYEを用いた聴神経腫瘍手術の手術成績と従来法との比較

渡邊健太郎 東京慈恵会医科大学脳神経外科

シンポジウム 24

10月31日(金) 10:20 ~ 12:00
B会場 会議センター 1F メインホール

SY24 機能的脳神経外科の現状と未来

座長：樋口 佳則 千葉大学医学部脳神経外科
前澤 聡 名古屋医療センター脳神経外科

SY24-1 Functional neurosurgery

Joachim K. Krauss

Department of Neurosurgery, Hannover
Medical School, Hannover, Germany

SY24-2 機能的脳神経外科の近年の進歩と今後の期待

小林 正人 埼玉医科大学病院脳神経外科

SY24-3 ブレインマシンインターフェイスと機能的脳神経外科

※オンデマンドなし

柳澤 琢史 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学/大阪大学大学院医学系研究科神経情報学

SY24-4 機能的脳神経外科手術における標的構造のコネクトーム可視化戦略

前澤 聡 名古屋医療センター脳神経外科/名古屋大学医学系研究科脳神経外科

- SY24-5 選択的脳領域麻酔による新規脳機能マッピングの有用性
大沢伸一郎 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
- SY24-6 SEEGによる自己・感情・意思決定プロセス解明の試み
稲次 基希 東京科学大学脳神経外科
- SY24-7 海馬sharp wave rippleに基づく自己生成的思考の神経基盤の解明
岩田 貴光 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学／堺市立総合医療センター脳神経外科
- SY24-8 急性三叉神経痛に対する静注ホスフェニトイン療法：世界初のRCTが導く新たな救急治療指針
野呂 秀策 中村記念病院脳神経外科

シンポジウム 25

10月31日(金) 15:20～17:15
B会場 会議センター 1F メインホール

SY25 悪性脳腫瘍に対する集学的治療

座長：橋本 直哉 京都市立医科大学脳神経外科学教室
中田 光俊 金沢大学脳神経外科

- SY25-1 多施設共同臨床試験の最新動向
荒川 芳輝 京都大学医学部脳神経外科
- SY25-2 膠芽腫に対する手術加療の役割
園田 順彦 山形大学医学部脳神経外科
- SY25-3 病態を考慮した転移性脳腫瘍に対する集学的治療
井内 俊彦 千葉県がんセンター脳神経外科
- SY25-4 頭蓋底脊索腫に対する集学的治療
植田 良 慶應義塾大学医学部脳神経外科
- SY25-5 初発膠芽腫に対する腫瘍治療電場療法の効果に関する多施設後方視研究
金森 政之 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
- SY25-6 IDH 遺伝子野生型の再発膠芽腫に対する加速器型システムを用いるホウ素中性子捕捉療法の有効性
川端 信司 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科

- SY25-7 術前定位放射線治療+ピースミール摘出術の長期成績から考える大型脳転移の治療適応の検討
三矢 幸一 静岡県立静岡がんセンター脳神経外科
- SY25-8 転移性脳腫瘍に対する治療戦略：
術前定位放射線治療の有用性と課題
長嶋 宏明 神戸大学医学部脳神経外科
- SY25-9 IDH野生型膠芽腫に対する治療成績と、集学的治療戦略の最適化
齊藤 邦昭 杏林大学医学部脳神経外科
- SY25-10 再発高悪性度髄膜腫に対する新たな治療戦略
加速器BNCTを用いたランダム化比較試験の報告
柏木 秀基 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科
- SY25-11 原発性中枢神経系リンパ腫治療後のサーベイランスにおける非造影MRIの意義
竹石 雄介 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

シンポジウム 26

10月31日(金) 8:30～10:10

|会場 会議センター5F 501

SY26 小児脳腫瘍治療の現状と課題

座長：埜中 正博 関西医科大学脳神経外科
荒川 芳輝 京都大学医学部脳神経外科

SY26-1 Pediatric brain tumor research and management: dysembryoplastic neuroepithelial tumor (DNET)

※オンデマンドなし

Ji Hoon Phi Division of Pediatric Neurosurgery, Seoul National University Children's Hospital, Korea

SY26-2 小児脳腫瘍患者の受診状況と治療内容から見た均霑化と集約化

山本 哲哉 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学

SY26-3 Optico-hypothalamic gliomaに対する集学的治療戦略

山崎 文之 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

- SY26-4 視路視床下部・視床・大脳基底核に生じた小児型
低悪性度神経膠腫
腫瘍増大停止を見据えた治療展望
山口 秀 北海道大学脳神経外科
- SY26-5 小児後頭蓋窩上衣腫に対する予後因子の検討と
今後の展望
國廣 誉世 大阪市立総合医療センター小児脳神経外科
- SY26-6 小児頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の現状
と課題:内分泌機能温存を目指して
木野 弘善 筑波大学医学医療系脳神経外科
- SY26-7 小児脳腫瘍の治療成績の変遷から考える晩期合
併症の理解と課題
※オンデマンドなし
鈴木まりお 順天堂大学医学部脳神経外科
- SY26-8 小児髄芽腫における治療成績と晩期合併症:
集学的治療の現状と課題
広川 大輔 神奈川県立こども医療センター脳神経外科/横
浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学
- SY26-9 頭蓋内胚細胞腫瘍に対する放射線減量・化学療
法強化戦略の有効性
芝 良樹 名古屋大学脳神経外科

シンポジウム 27

10月31日(金) 10:10~12:00

|会場 会議センター 5F 501

SY27 頭蓋骨縫合早期癒合症の治療成績および課題

座長: 下川 尚子 久留米大学医学部脳神経外科
栗原 淳 埼玉県立小児医療センター脳神経外科

SY27-1 Craniosynostosis手術術式の変遷と課題

赤井 卓也 浅ノ川金沢脳神経外科病院

SY27-2 症候群性頭蓋骨縫合早期癒合症における脳神経 外科の役割と課題

三輪 点 自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児脳
神経外科/慶應義塾大学医学部脳神経外科

SY27-3 頭蓋骨縫合早期癒合症の再手術例からみた治療 戦略の課題

栗原 淳 埼玉県立小児医療センター脳神経外科

- SY27-4 水頭症を合併した頭蓋縫合早期癒合症に対する治療戦略
石崎 竜司 静岡県立こども病院脳神経外科
- SY27-5 両側冠状縫合早期癒合症に対する内視鏡下縫合切除術
阿久津宣行 兵庫県立こども病院脳神経外科
- SY27-6 頭蓋骨単一縫合早期癒合症に対する治療の変遷—内視鏡支援下縫合線切除術の影響—
河野 まや 東京都立小児総合医療センター脳神経外科
- SY27-7 頭蓋縫合早期癒合症に対する縫合切除術後ヘルメット治療の必要性
栗本 路弘 あいち小児保健医療総合センター脳神経外科
- SY27-8 Molding helmet therapyを併用した当施設でのcraniosynostosisに対する治療経過と成績
千葉謙太郎 東京女子医科大学脳神経外科
- SY27-9 矢状縫合早期癒合症に対する骨延長器を用いた両側頭頂拡大法の治療成績
中川 智義 大阪母子医療センター脳神経外科
- SY27-10 クローバーリーフ頭蓋を呈する頭蓋縫合早期癒合症に対する早期縫合切除術
石本幸太郎 大阪市立総合医療センター小児脳神経外科

シンポジウム 28

10月31日(金) 15:20～17:10

|会場 会議センター 5F 501

SY28 ニューロリハビリテーションの新展開

座長：貴島 晴彦 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学
黒住 和彦 浜松医科大学脳神経外科

SY28-1 脳外科医に必要なニューロリハビリテーションの基盤
酒向 正春 ねりま健育会病院回復期リハビリテーションセンター

SY28-2 脳可塑性誘導を基盤にしたニューロリハビリテーションの臨床応用・社会実装
川上 途行 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

- SY28-3 ブレイン・マシン・インターフェースを応用した
神経医療
牛場 潤一 慶應義塾大学理工学部生命情報学科
- SY28-4 脳卒中急性期の患者に対する仮想現実技術を用
いた体性認知協調療法の臨床効果
ーランダム化比較試験ー
大井 雄太 舞鶴医療センター脳神経外科
- SY28-5 神経膠腫サバイバーと家族ケアギバーに対する実践的
支援体制の構築
排尿・認知機能障害、復職支援と家族役割構築への支援
齋藤 紀彦 東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科
- SY28-6 BMIやロボット、VRを駆使した手のリハビリ
テーションチームによる脳卒中後上肢麻痺に対
するニューロリハビリテーション
山口日出志 札幌柏葉会病院
- SY28-7 脳卒中後の運動機能回復に有効な経頭蓋磁気刺
激と末梢磁気刺激を用いたニューロリハビリ
テーション
山本 隆充 苑田会ニューロリハビリテーション病院ニュー
ロモデュレーションセンター
- SY28-8 脳卒中後の運転再開:運転シミュレータによる
評価と神経心理学的検査の比較
林 朋子 神奈川リハビリテーション病院脳神経外科/横
浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学
- SY28-9 動作特異的局所ジストニアに対するBrain-
Machine-Interfaceを用いたNeurofeedback tra
村上 理人 慶應義塾大学理工学研究科基礎理工学専攻生命
システム情報専修
- SY28-10 リハビリテーションに経頭蓋直流刺激療法を併用した
脳梗塞後遷延性意識障害症例におけるパワースペクト
ルの変化
高橋 千晶 金沢医科大学リハビリテーション医学科

SY29 腰椎変性疾患治療の現状と課題

座長：村田 英俊 聖マリアンナ医科大学脳神経外科
西村 由介 名古屋大学脳神経外科

- SY29-1 不安定性例を含む腰椎変性すべり症の低侵襲後方除圧術後2, 5, 8年の臨床成績、中・長期の画像成績と今後の課題
乾 敏彦 富永病院脳神経外科
- SY29-2 腰椎変性疾患に対する手術手技の選択とその変遷
水野 正喜 三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学／鈴鹿回生病院脊椎・脊髄センター
- SY29-3 新たな視点による腰椎椎間孔狭窄症の治療戦略－除圧単独か固定術併用か？－
千葉 泰弘 北海道脳神経外科記念病院
- SY29-4 椎体形成術単独での治療が困難な難治性骨粗鬆症性椎体骨折の術式選択と長期成績
山本 慎司 大西脳神経外科病院脳神経外科
- SY29-5 腰椎変性すべり症に対する術式選択
川那辺吉文 静岡県立総合病院脳神経外科
- SY29-6 腰椎椎間板ヘルニア手術の90%以上は全内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア切除術(FELD)にて治療可能である
芝本 和則 新百合ヶ丘総合病院脊椎脊髄末梢神経外科
- SY29-7 腰椎手術における術中F波の検出率・潜時変化の検討
松岡 龍太 奈良県立医科大学脳神経外科
- SY29-8 腰椎椎間孔後方除圧術における顕微鏡下手術と全内視鏡下手術の選択
佐々木 学 阪和記念病院脳神経外科／大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学
- SY29-9 腰椎椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注入療法後の世代別治療効果の比較
酒井 恭平 脳神経センター大田記念病院脊椎脊髄外科

SY29-10 腰椎変性側弯症に対するLLIFとPPSによる治療成績
西川 拓文 三重大学脳神経外科学/三重大学脊椎脊髄センター

シンポジウム 30

10月31日(金) 10:20 ~ 12:00
J会場 会議センター 5F 502

SY30 再発良性脳腫瘍に対するマネジメント

座長：山本 哲哉 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学
渡邊 督 愛知医科大学脳神経外科

SY30-1 再発性Pituitary Neuroendocrine Tumor (PitNET)に対するマネジメント

田原 重志 日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科

SY30-2 再発頭蓋底髄膜腫の治療方針

鰐淵 昌彦 大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科

SY30-3 小型多発性の頭蓋内血管芽腫に対する定位放射線手術の役割:当院196病変の後方視的解析から

平田 猛 東京大学医学部脳神経外科

SY30-4 再発頭蓋内髄膜腫に対する治療戦略の検討:
—頭蓋底と非頭蓋底にみる手術適応と治療の特性—

日宇 健 長崎大学医学部脳神経外科

SY30-5 再治療に配慮したVHL関連小脳血管芽腫に対する外科的治療

佐野 徳隆 京都大学医学部脳神経外科

SY30-6 トルコ鞍近傍部再発良性腫瘍に対する治療戦略

谷口 理章 大阪脳神経外科病院

SY30-7 再発性聴神経腫瘍に対するSalvage surgery:
外視鏡内視鏡併用手術の有用性について

岩味健一郎 名古屋大学脳神経外科

SY30-8 WHO2021脳腫瘍分類に基づくGrade 3髄膜腫の臨床的特徴と予後の検討

田村 郁 東京科学大学脳神経外科

SY30-9 テント上髄膜腫122例における再発後の最適治療戦略に関する検討

石橋 謙一 大阪市立総合医療センター脳神経外科

SY31 頭部外傷の臨床研究が導く新たな治療戦略

座長：間瀬 光人 名古屋市立大学医学部脳神経外科

和田孝次郎 防衛医科大学校脳神経外科

SY31-1 頭部外傷診療における個別化医療を可能とする病態評価への挑戦

末廣 栄一 国際医療福祉大学成田病院脳神経外科

SY31-2 頭部外傷診療の現状と課題

横堀 将司 日本医科大学付属病院高度救命救急センター

SY31-3 小児軽症頭部外傷に対するCT検査数と実施理由の解析

下川 尚子 久留米大学医学部脳神経外科

SY31-4 頭部外傷後遷延性意識障害患者の血清ホルモンと予後との関連

八巻 智洋 千葉療護センター脳神経外科/千葉大学医学部脳神経外科

SY31-5 頭部外傷は脳脊髄液循環をどう変えるか？
—IVIM MRIによる微小動態の経時的評価—

渡邊 真哉 水戸協同病院内筑波大学附属水戸地域医療教育センター脳神経外科/筑波大学医学医療系

SY31-6 重症頭部外傷における予後解析に基づく
新たな超急性期全身CT戦略(REACT)の有用性大竹 誠 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学/
横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センターSY31-7 慢性硬膜下血腫に対する洗浄ドレナージと
ドレナージのみの比較試験

術中の血腫除去・洗浄が不要となる可能性の示唆

宮田 悠 京都岡本記念病院脳神経外科/滋賀医科大学脳神経外科

SY31-8 リアルタイムAI支援下での慢性硬膜下血腫に対する
中硬膜動脈NBCA塞栓術の検討

坂倉 悠哉 NTT東日本関東病院脳神経外科

- SY31-9 頭部外傷患者における進行性血腫拡大のリスクを予測する因子の検討
小林 真人 日本大学医学部脳神経外科
- SY31-10 重症外傷における高比率新鮮凍結血漿輸血の至適治療標的
—意識障害合併例における高い治療効果の同定—
藤原 岳 京都府立医科大学脳神経外科学教室／京都第二赤十字病院脳神経外科

シンポジウム 32

10月31日(金) 8:30～10:15
K会場 会議センター 5F 503

SY32 未来の脳血管障害の治療

座長：鈴木 秀謙 三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学
中富 浩文 国際医療福祉大学病院脳神経外科

- SY32-1 紡錘状脳動脈瘤の遺伝子解析と病態解明
中富 浩文 国際医療福祉大学病院脳神経外科／理化学研究所脳神経科学研究センター
- SY32-2 生体吸収性フローダイバーターの開発の現状と将来展望
石井 暁 順天堂大学医学部脳神経外科
- SY32-3 急性期脳卒中へのPDGF-Bナノ粒子による新規治療法
辛島 聡志 九州大学大学院医学研究院脳神経外科
- SY32-4 重症くも膜下出血の予後予測スコアの構築
IntraVentricular Haemorrhage + Age score
伏見 修人 横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科／横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学
- SY32-5 機械学習を用いたくも膜下出血後のクラゾセタン投与症例の最適化
村岡 真輔 名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科
- SY32-6 免疫制御に基づくコンパニオン診断薬による閉塞性脳血管障害の治療
峰晴 陽平 京都大学脳神経外科／京都大学健康医療DX講座

- SY32-7 脳卒中と遺伝子変異 RNF213 c.14429G>A (p.Arg4810Lys)の関連解析 -脳卒中病型別の解析-
島田 大輔 杏林大学医学部脳神経外科
- SY32-8 脳梗塞モデルラットに対する多孔質性免疫隔離膜を用いた間葉系幹細胞シート移植法の確立
山畑 勇人 東京女子医科大学脳神経外科/東京女子医科大学先端生命医学研究所/熱海所記念病院脳神経外科
- SY32-9 脳出血慢性期患者を対象とした幹細胞製品の臨床試験(R-Hx研究)
川堀 真人 北海道大学脳神経外科
- SY32-10 ミトコンドリア転移による神経保護・神経再生療法の新展開
田代 亮介 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野/Department of Neurology, The University of Texas Health Science Center at Houston, TSA / 広南病院脳神経外科

シンポジウム 33

10月31日(金) 10:15 ~ 12:00
K会場 会議センター 5F 503

SY33 無症候性頸動脈狭窄症に対する治療の現状

座長：村井 保夫 日本医科大学脳神経外科
吉田 和道 滋賀医科大学脳神経外科

SY33-1 無症候性頸動脈狭窄症に対する外科的治療介入
吉田 和道 滋賀医科大学脳神経外科

SY33-2 誰にステントを留置するべきか？
-無症候性頸動脈狭窄におけるCAS適応-
堀江 信貴 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

SY33-3 心疾患を併存する無症候性頸動脈狭窄に対する治療順序決定のための臨床的アプローチ
吉川雄一郎 埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経外科

SY33-4 頸動脈ステント留置術における脳血流評価のための血管内圧比測定の有用性に関する検討
磯崎 誠 福井大学学術研究院医学系部門医学領域脳神経外科学分野

- SY33-5 無症候性頸動脈狭窄症を安全に治療するための各モダリティ評価に基づいた層別化CAS治療戦略
中川 一郎 奈良県立医科大学脳神経外科
- SY33-6 無症候性頸動脈不安定プラークに対する外科的血行再建術の現状と治療成績
山上敬太郎 九州医療センター脳神経外科
- SY33-7 無症候性軽度頸動脈狭窄症例における外科的治療の介入:頸動脈超音波検査と頸動脈MRAによる脳梗塞と狭窄進行の予測から
久門 良明 貞本病院脳神経外科
- SY33-8 無症候性頸動脈狭窄症に対するCAS 20年の変遷-エビデンスの更新と今後の展望-
田島 洋佑 千葉大学医学部附属病院脳神経外科
- SY33-9 石灰化を伴う無症候性頸動脈狭窄症はCASの適応となりうるか
石川 達也 東京女子医科大学脳神経外科
- SY33-10 無症候性頸動脈狭窄症に対する外科治療の意義
Iomazenil SPECTを用いた神経代謝変化と認知機能の関連からの検討
橋本 幸治 山梨大学医学部脳神経外科

シンポジウム 34

10月31日(金) 15:20~17:10
K会場 会議センター5F 503

SY34 再発脳動脈瘤の再発因子と治療戦略

座長: 松本 康史 東北大学病院先進血管内治療開発寄附研究部門
安部 洋 福岡大学医学部脳神経外科

SY34-1 Recurrent Intracranial Aneurysms: Predictive Factors and Therapeutic Approaches

Arturo Consoli

Diagnostic and Interventional
Neuroradiology, Foch Hospital, Suresnes,
France / University of Versailles Saint-
Quentin-en-Yvelines (UVSQ) / Paris Saclay,
Montigny le Bretonneux, France

- SY34-2 Current Trends and Future Directions in the Combined Use of Flow Diverters and Monopolar Detachable Coils for Intracranial Aneurysms
Ho Fai Wong Chang Gung Memorial Hospital, Guishan, Taoyuan City, Taiwan
- SY34-3 再発動脈瘤の特徴と治療
—開頭術者の立場から—
原 貴行 虎の門病院脳神経外科
- SY34-4 再発脳動脈瘤に対する直達術の注意点
安部 洋 福岡大学医学部脳神経外科
- SY34-5 破裂大型脳動脈瘤の再治療、再破裂のリスク因子と再発時の治療戦略
—多施設共同研究より—
福田 仁 高知大学医学部脳神経外科
- SY34-6 PDGFRB体細胞変異を有する脳動脈瘤の術後経過と再発に関する検討
太田 伸郎 札幌榎心会病院脳神経外科／理化学研究所脳神経科学研究センター神経動態医科学連携研究チーム
- SY34-7 内頸動脈後交通動脈分岐部動脈瘤に対する血管内治療：
瘤壁造影効果に着目した再発・難治予測と治療戦略の提唱
坂田 洋之 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野／広南病院血管内脳神経外科／広南病院脳神経外科
- SY34-8 血管内治療後再発脳動脈瘤に対する治療戦略と長期治療成績
出雲 剛 岐阜大学大学院医学系研究科脳神経外科学
- SY34-9 術前MRAラジオミクス特徴量に基づく脳動脈瘤再発関連因子の検討
藤井 照子 東京科学大学血管内治療科